



福島商業高校が札幌で特産品を販売

9月15日(金)から2日間、札幌市で「北海道高等学校商業教育フェア」が行われ、福島商業高校の生徒6名が参加しました。

スルメや珍味、あわびカレーなど福島町の特産品を販売し、生徒は商品説明や宣伝を行うなど、接客対応を積極的に学んでいました。



わがふるさとの歴史探訪Ⅱ 柏稜会(福島町函工同窓会)で本誌を作成

9月19日(火)、柏稜会(福島町函館工業高等学校同窓会 小松孝夫会長)より、町と教育委員会に本誌が寄贈されました。

同会が町民に喜ばれる事業の一環として本誌の作成を計画し、自費で作成されたものとなっています。

本誌は、昭和初期時代の文化・宗教・鉱業などの歴史について、写真をおりまぜながら編集した88ページの冊子となっています。



東京で福島商業高校をPR

9月23日(土)から2日間、全国の中学生・保護者に向けた「地域みらい留学合同学校相談会」が東京都の国立オリンピック記念青少年総合センターで開催されました。

これは、(一財)地域教育魅力化プラットフォームの主催で、福島商業高校1年の吉井煌陽さん、笠井紗羽さんの2名と教職員が参加しました。

2日間で17組の中学生・保護者が福島商業高校について相談に訪れ、授業内容や新潮学舎の生活について、興味を持って質問していました。

今回福島商業高校から参加した生徒2名は、いずれも道外から入学した生徒のため、福島商業高校を選んだ理由や、新潮学舎での生活などを中学生・保護者に楽しく説明していました。

